

がん化学療法を受けられる方の 口腔ケア



岐阜市民病院 歯科口腔外科
薬剤部

1. 抗がん剤治療による口内炎

抗がん剤が投与されると 4、5 日経過した頃に口の粘膜に変化が出始めることがあります。粘膜が腫れぼったくなって、ピリピリした感じがします。7~12 日経過すると、粘膜が赤くなり、その一部がはがれて潰瘍ができます。この時期が炎症による痛みが一番強い時期になります。

ピークを過ぎると、約 1 週間で粘膜が再生し、元どおりの粘膜に戻ります。口内炎の出る期間は約 2 週間になります。抗がん剤治療は、数週間おきに繰り返し行われることが多いため、そのたびに口内炎が出る可能性があります。

また抗がん剤は放射線治療などと併用されることもありその場合はより口内炎が発生しやすく重症化しやすいです。

抗がん剤による口内炎の発生を防ぐには、口腔ケアをしっかり行うことで予防あるいは軽減できます。



2. その他のお口のトラブル

抗がん剤治療中のお口のトラブルは口内炎だけではありません。

①菌性感染症

歯肉炎や歯周炎の急性化により歯肉の腫脹や出血します。

②カンジダ性口内炎

カンジダ（カビ）は健康な人の口の中にも認められますが、がん治療により体力が落ち抵抗力が低下すると急速に増殖し口の中の粘膜に白いものが付着し、ピリピリする、チクチクするなどの症状がでます。

③味覚障害

舌にある味覚の細胞が抗がん剤の影響で味を感じにくい状態になります。味覚が変わると食欲がなくなり栄養不足になります。

④口腔乾燥障害

抗がん剤や放射線治療の副作用で唾液が出にくくなる場合があります。お口が渇くと飲み込みにくくなったり、歯ぐきやくちびるなどが出血しやすくなったりします。また、むし歯ができやすくなったり、入れ歯の安定も悪くなったりします。

3. がん治療を始める前に

がん治療が始まる前に必ず歯科医師による診察を受けましょう。また、歯科治療が必要な場合はがん治療が始まる前に終わらせておくよう心がけましょう。

治療がはじまってからでは処置できない場合もあります。

歯科を受診し、受ける処置としては、

① お口のチェック

むし歯や歯周病など悪いところがないか
チェックします。

レントゲンをとる場合もあります。



② 歯のクリーニングや歯石除去

歯石が歯についたままでは細菌がたまりやすくなります。

③ 歯磨きの指導

自分に合った歯磨き方法や治療前や治療中のケアの方法を教えてください。

④ 歯科処置

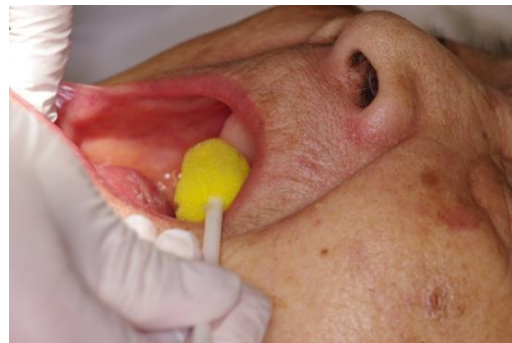
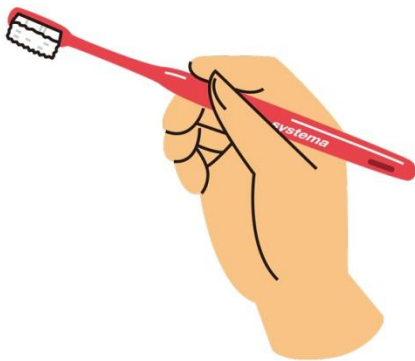
感染の原因となるような残根や大きなむし歯がある場合は抜歯や処置を行います。



4. お口のお手入れ（口腔セルフケア）について

歯磨き

歯ブラシ 口腔粘膜炎や歯肉炎が生じると歯磨き行いにくくなるので通常よりヘッドが小さく、やわらかいものにします。やむをえない場合のみスポンジブラシや綿棒を使用します。



歯磨剤

口腔粘膜炎が生じた場合は刺激となることがあるので低刺激性のジェルタイプか液体の歯磨剤を用いますが無理に使用する必要はありません。

義歯のお手入れ

口腔粘膜炎がでたら接触して痛みがでるので装着は食事の時のみに使用しましょう。

細菌やカビが付かないように清潔に保ちましょう。

うがい

うがいは最低 1 日 3 回以上しましょう。水だけでも効果があります。うがい薬にはアズレンスルホン酸ナトリウム（アズノール®うがい液）、ポビドンヨード（イソジン®ガーグル）があります。



市販のデンタルリンスにはアルコールが含まれているものがあります。アルコールは刺激がありますので、**アルコールが含まれていないものをおすすめします。**

＜うがいの方法＞

うがい薬を作ります。（各薬剤の説明書に従ってください）

①まずは、ブクブクうがいをします。

お口にうがい溶液を含みお口を閉じたまま、「**ブクブク**」と 10～20 秒ほど口の中をゆすぎ、吐き出します。

②次にガラガラうがいをします。

「**ガラガラ**」とのどをゆすぎ、吐き出します。

5. あごの骨壊死とは

乳がんの骨転移や多発性骨髄腫などでビスホスホネート製剤を使用している患者さんや頭頸部領域の放射線治療をおこなった患者さんにあごの骨壊死が起こることがあります。

これは、あごに炎症が起こり、進行した結果、骨の破壊を起こしたものです。

主な症状として、**歯肉の痛み・腫れ、歯のぐらつき、あごのしびれやだるさ**があります。

放射線治療やビスホスホネート製剤の使用共に治療の開始前に状態の悪い歯の抜歯を中心とした処置が必要です。



＜あごの骨壊死を起こす代表的な薬剤＞

- 注射薬：ゾメタ[®]、ボンビバ[®]、ランマーク[®]
- 内服薬：アクトネル[®]／ベネット[®]
アレンドロン酸[®]／ボナロン[®]
ボノテオ[®]／リカルボン[®] など

<参考資料>

- 抗がん剤を受けられる方へ お口のお手入れについて（大鵬薬品）
- がん治療中の口腔ケア あごの骨壊死（ノバルティス）
- がん治療と口内炎 口内炎や口のトラブルの対処の仕方（国立がんセンターがん対策情報センター）
- がん治療中のお口のトラブルとケア（サンスター 大鵬薬品）
- オーラルマネジメントの実務（日総研出版）